



2011年12月  
第3四半期決算説明会

2012年2月6日  
三井倉庫株式会社



■ 説明資料内容

■ 2011.12期 決算内容	1	...	5
■ 2012.3期 決算見通し	6	...	10
■ 新成長戦略@2010	11	...	12
■ 参考資料	13	...	17



# 2011.12期決算内容 (1) 決算概要

(百万円)

連結合計	2010.12期	2011.12期	前年同期比	前年同期比(%)
売上高	71,844	80,900	+9,055	+12.6%
営業利益	5,084	5,064	△20	△0.4%
経常利益	3,800	4,020	+219	+5.8%
当期利益	2,606	3,206	+600	+23.0%

営業CF	5,297	7,032	+1,734	+32.7%
投資CF	△17,254	362	+17,616	—
財務CF	12,054	△3,317	△15,371	—

連結合計	2011.3期	2011.12期	前期末比	前期末比(%)
自己資本	49,255	50,741	+1,485	+3.0%
総資産	184,035	183,841	△193	△0.1%
自己資本比率	26.8%	27.6%	+0.8	—



(百万円)

連結合計	前期 上期	当期 上期	前期比	前期 3Q	当期 3Q	前期比	2010. 12期	2011. 12期	前期比
国内物流	22,465	22,839	+374	11,063	11,488	+424	33,528	34,328	+799
港湾運送	6,488	7,128	+640	3,495	3,583	+88	9,983	10,712	+728
グローバルネットワーク	6,388	6,074	△314	3,316	3,136	△180	9,705	9,210	△495
航空	672	6,469	+5,797	492	3,014	+2,522	1,164	9,483	+8,319
その他物流	5,341	5,471	+129	2,726	2,865	+139	8,067	8,336	+269
不動産	6,270	6,088	△182	3,129	3,023	△106	9,400	9,111	△288
全社・消去	△13	△194	△181	7	△88	△95	△6	△283	△277
<b>売上高合計</b>	<b>47,613</b>	<b>53,877</b>	<b>+6,263</b>	<b>24,230</b>	<b>27,023</b>	<b>+2,792</b>	<b>71,844</b>	<b>80,900</b>	<b>+9,055</b>
国内物流	1,471	1,717	+245	718	884	+166	2,189	2,601	+412
港湾運送	428	556	+127	273	187	△86	702	743	+41
グローバルネットワーク	29	△33	△63	69	△19	△88	98	△53	△152
航空	△38	205	+244	△2	102	+104	△40	307	+348
その他物流	△115	△56	+59	△138	△0	+137	△254	△56	+197
不動産	3,823	3,648	△174	1,874	1,808	△66	5,698	5,457	△240
全社	△2,251	△2,712	△461	△1,057	△1,224	△166	△3,308	△3,936	△627
<b>営業利益合計</b>	<b>3,347</b>	<b>3,325</b>	<b>△21</b>	<b>1,737</b>	<b>1,738</b>	<b>+0</b>	<b>5,084</b>	<b>5,064</b>	<b>△20</b>

上記セグメント別比較は、有価証券報告書記載のセグメント情報を基に作成しております。2012.3期より社内事業セグメントを以下のとおり変更しております。①その他物流に含めていた航空を区分掲記、②文書保管業務を国内物流からその他物流（BPO）へ移管、③物流消去・物流共通費の配賦方法を見直し、全社消去・全社共通費に集約。



### ■ 国内物流

輸出は震災後低調に推移し回復しないものの、自動車運送取扱業務は堅調に推移  
保管残高の増加、減価償却費の経年減により増収・増益

### ■ 港湾運送

コンテナターミナル作業取扱量は、新航路開設効果により堅調に推移し増収・増益

### ■ グローバルネットワーク

中国、東南アジアは好調を維持するも、米州、台湾の落込みをカバーできず減収・減益

### ■ 航空

三井倉庫エアカーゴがフルに寄与し大幅な増収、安定した収益を維持

### ■ その他物流

ロジスティクスシステム事業が黒字化したことを受け、前年同期比赤字幅は大幅改善

### ■ 不動産

2011年3月に売却した賃貸収益物件の影響により減収・減益



(百万円)

連結合計	10.12期	11.12期	増減額	増減率
営業外損益	△1,284	△1,043	+240	—
内金融収支	△953	△879	+74	—
経常利益	3,800	4,020	+219	+5.8%
特別利益	640	2,445	+1,805	+282.1%
内資産売却益	243	2,445	+2,202	+906.2%
特別損失	649	762	+112	+17.3%
内固定資産除却等	339	27	△312	△91.9%
当期利益	2,606	3,206	+600	+23.0%

注) 11.12期 特別損失のうち、本社移転費用404百万円



(百万円)

連結合計	10.12期	11.12期	増減額	増減率
営業キャッシュフロー	5,297	7,032	+1,734	+32.7%
内減価償却費	5,093	5,140	+47	+0.9%
投資キャッシュフロー	△17,254	362	+17,616	—
設備投資	17,832	2,826	△15,005	△84.1%
財務キャッシュフロー	12,054	△3,317	△15,371	—
有利子負債残高	109,346	106,354	△2,991	△2.7%
期末キャッシュ残高	16,065	21,277	+5,211	+32.4%

注) 11.03期末 キャッシュ残高 17,361百万円

## ■ キャッシュフローの増減要因

### ■ 営業キャッシュフロー

- ✓ 売上の増加、法人税納付額の減少等により収入増

### ■ 投資キャッシュフロー

- ✓ 大型物流施設の取得を行った前期に比べ投資額が大幅に減少していることに加え、資産の有効活用目的での不動産売却を行ったことから収入増

### ■ 財務キャッシュフロー

- ✓ 社債の償還50億円があったことから約33億円のキャッシュアウト
- ✓ 前期は社債の発行200億円があったことから前期比ではキャッシュインを圧縮



(百万円)

連結合計	11.3期		12.3期			前年通期比	
	1～3 実績	通期 実績	4～12 実績	1～3 見通し	通期 見通し	増減額	増減率
売上高	24,921	96,766	80,900	26,100	107,000	+10,233	+10.6%
営業利益	1,463	6,548	5,064	1,600	6,600	+51	+0.8%
経常利益	971	4,772	4,020	1,000	5,000	+227	+4.8%
当期利益	△72	2,534	3,206	△1,200	2,000	△534	△21.1%
営業CF	2,806	8,104	7,032	3,000	10,000	+1,895	+23.4%
投資CF	△656	△17,910	362	14,000	14,500	+32,410	—
財務CF	△900	11,154	△3,317	△7,500	△10,800	△21,954	—
自己資本	49,255	49,255	50,741	49,500	49,500	+244	+0.5%
総資産	184,035	184,035	183,841	174,000	174,000	△10,035	△5.5%
自己資本比率	26.8%	26.8%	27.6%	28.4%	28.4%	+0.8	—





(百万円)

連結合計	11.3期		12.3期			前年同期比	
	1～3 実績	通期 実績	4～12 実績	1～3 見通し	通期 見通し	増減額	増減率
国内物流	10,730	44,259	34,328	11,200	45,500	+1,240	+2.8%
港湾運送	3,245	13,229	10,712	3,300	14,000	+770	+5.8%
グローバルネットワーク	3,360	13,066	9,210	2,700	12,000	△1,066	△8.2%
航空	1,562	2,726	9,483	3,000	12,500	+9,773	+358.5%
その他物流	2,863	10,931	8,336	3,100	11,500	+568	+5.2%
不動産	3,138	12,538	9,111	3,000	12,000	△538	△4.3%
全社・消去	20	14	△283	△200	△500	△514	—
売上高合計	24,921	96,766	80,900	26,100	107,000	+10,233	+10.6%
国内物流	623	2,812	2,601	900	3,500	+687	+24.4%
港湾運送	194	896	743	200	900	+3	+0.4%
グローバルネットワーク	20	118	△53	△50	△100	△218	—
航空	9	△31	307	100	400	+431	—
その他物流	△41	△295	△56	50	0	+295	—
不動産	1,824	7,522	5,457	1,700	7,100	△422	△5.6%
全社	△1,165	△4,474	△3,936	△1,300	△5,200	△725	—
営業利益合計	1,463	6,548	5,064	1,600	6,600	+51	+0.8%

上記セグメント別比較は、有価証券報告書記載のセグメント情報を基に作成しております。2012.3期より社内事業セグメントを以下のとおり変更しております。①その他物流に含めていた航空を区分掲記、②文書保管業務を国内物流からその他物流（BPO）へ移管、③物流消去・物流共通費の配賦方法を見直し、全社消去・全社共通費に集約。



(百万円)

連結合計	11.3期		12.3期			前年通期比	
	1～3 実績	通期 実績	4～12 実績	1～3 見通し	通期 見通し	増減額	増減率
営業外損益	△492	△1,776	△1,043	△600	△1,600	+176	—
内金融収支	△354	△1,308	△879	△300	△1,200	+108	—
経常利益	971	4,772	4,020	1,000	5,000	+227	+4.8%
特別利益	726	1,366	2,445	100	2,500	+1,134	+83.0%
内資産売却益	649	893	2,445	100	2,500	+1,607	+180.0%
特別損失	1,631	2,280	762	2,700	3,500	+1,219	+53.4%
内固定資産除却、売却損	908	1,248	27	2,700	2,700	+1,451	+124.3%
当期利益	△72	2,534	3,206	△1,200	2,000	△534	△21.1%



(百万円)

連結合計	11.3期 通期 実績	12.3期			通期比較	
		4~12 実績	1~3 見通し	通期 見通し	増減額	増減率
営業キャッシュフロー	8,104	7,032	3,000	10,000	+1,895	+23.4%
内減価償却費	6,908	5,140	1,800	7,000	+92	+1.3%
投資キャッシュフロー	△17,910	362	14,000	14,500	+32,410	—
設備投資	20,495	2,826	3,400	6,200	△14,295	△69.7%
財務キャッシュフロー	11,154	△3,317	△7,500	△10,800	△21,954	—
有利子負債残高	108,505	106,354	99,000	99,000	△9,505	△8.8%
期末キャッシュ残高	17,361	21,277	31,000	31,000	+13,639	+78.6%

## ■ キャッシュフローの増減要因

### ■ 営業キャッシュフロー

- ✓ 売上の増加を受け100億円の収入を見込む

### ■ 投資キャッシュフロー

- ✓ 資産の有効活用による不動産売却収入213億円を見込み、145億円のキャッシュイン

### ■ 財務キャッシュフロー

- ✓ 世界的な経済不安、業務環境の不透明さを勘案、潤沢な手元資金を維持する



## ■ 総資産の状況

(百万円)

2011.3末 総資産残高		184,035
有形・無形固定資産増減	内設備投資による増加	2,826
	内減価償却による減少	△5,140
	内有形固定資産売却による減少	△409
	手元現預金の増加	3,916
時価評価による投資有価証券の減少		△1,030
その他		△297
9ヶ月間の増減合計		△193
2011.12末 総資産残高		183,841

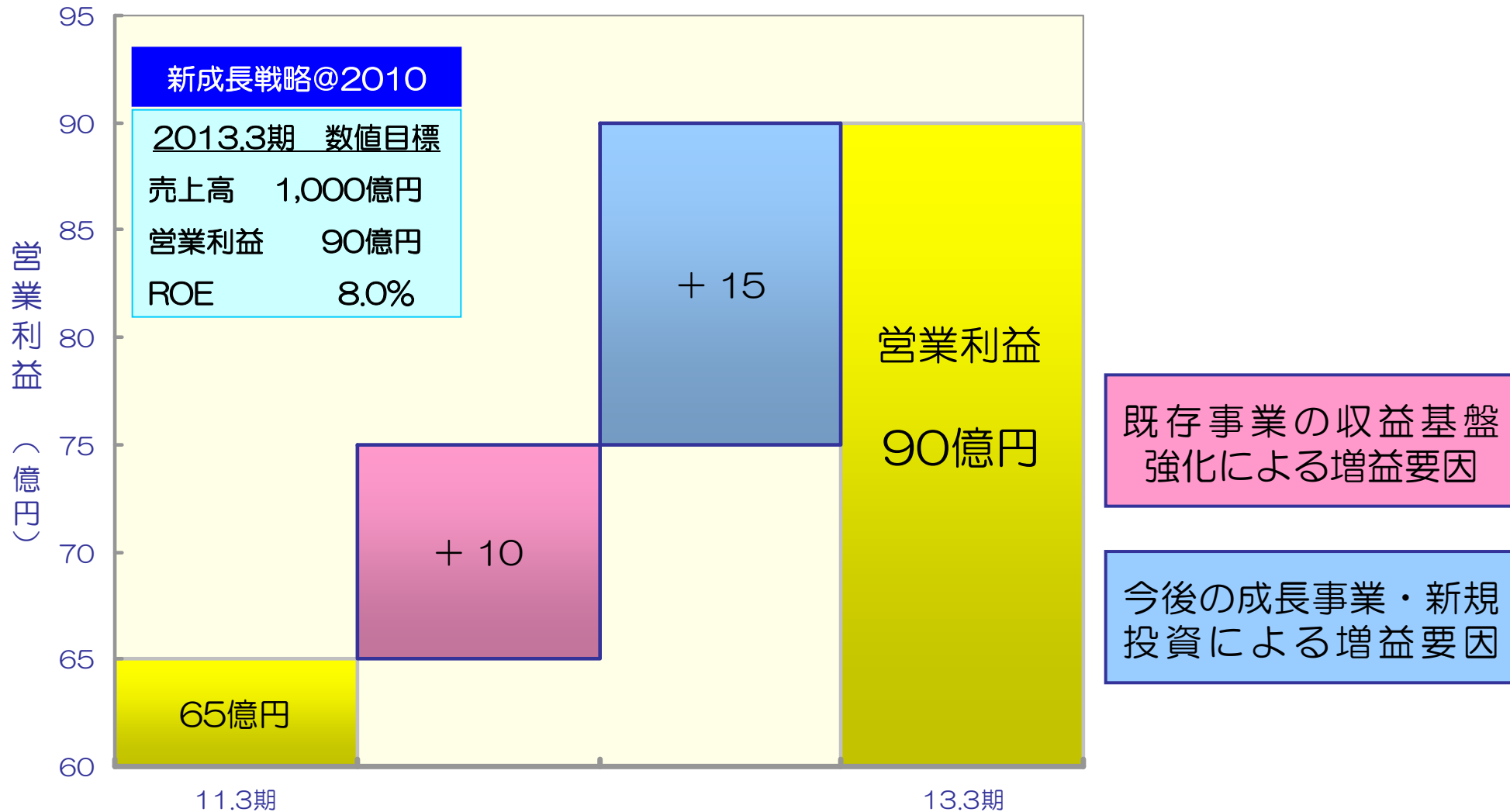
2011.12末 総資産残高		183,841
有形・無形固定資産増減	内設備投資による増加	3,400
	内減価償却による減少	△1,800
	内有形固定資産売却による減少	△21,000
	手元現預金の増加	9,500
3ヶ月間の増減合計		△9,900
2012.3末 総資産残高(見通し)		174,000



- 中国における eコマースビジネスのための物流・商流インフラを提供
  - ✓ 小売ライセンスを所有する現地法人、貿易ライセンス・卸売ライセンスを所有する現地法人を設立、中国通販プラットフォームサービスを提供
  - ✓ 中国に現地法人を持たない日系企業の中国側窓口となり、通販サイトの構築、コールセンターでの顧客対応、宅配までを一貫して請負
- 医薬品専用倉庫建設のため神戸に新規土地取得



土 地： 約2,700坪  
施 設： 4階建て、延べ床約5,400坪  
完成予定： 2012年12月





# 参考資料（１）昨年11月公表見通しとの比較

(百万円)

連結合計	3Q		
	昨年11月 公表見通し	実績	増減額
国内物流	11,500	11,488	△12
港湾運送	3,500	3,583	+83
グローバルネットワーク	3,500	3,136	△364
航空	3,500	3,014	△486
その他物流	3,000	2,865	△135
不動産	3,000	3,023	+23
全社・消去	0	△88	△88
<b>売上高合計</b>	<b>28,000</b>	<b>27,023</b>	<b>△977</b>
国内物流	1,000	884	△116
港湾運送	300	187	△113
グローバルネットワーク	100	△19	△119
航空	100	102	+2
その他物流	100	△0	△100
不動産	1,800	1,808	+8
全社	△1,400	△1,224	+176
<b>営業利益合計</b>	<b>2,000</b>	<b>1,738</b>	<b>△262</b>

4Q		
昨年11月 公表見通し	今回見通し	増減額
11,500	11,200	△300
3,500	3,300	△200
3,500	2,700	△800
3,500	3,000	△500
3,500	3,100	△400
3,000	3,000	0
0	△200	△200
<b>28,500</b>	<b>26,100</b>	<b>△2,400</b>
1,000	900	△100
300	200	△100
0	△50	△50
100	100	0
200	50	△150
1,800	1,700	△100
△1,400	△1,300	+100
<b>2,000</b>	<b>1,600</b>	<b>△400</b>

上記セグメント別比較は、有価証券報告書記載のセグメント情報を基に作成しております。2012.3期より社内事業セグメントを以下のとおり変更しております。①その他物流に含めていた航空を区分掲記、②文書保管業務を国内物流からその他物流（BPO）へ移管、③物流消去・物流共通費の配賦方法を見直し、全社消去・全社共通費に集約。



## 12.3期の社内収益分析単位による前期及び当期のセグメント別売上高・営業利益

(百万円)

連結合計	11.3期				12.3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q見通し
国内物流	11,163	11,301	11,063	10,730	11,361	11,478	11,488	11,200
港湾運送	3,230	3,258	3,495	3,245	3,551	3,577	3,583	3,300
グローバルネットワーク	3,017	3,371	3,316	3,360	3,028	3,046	3,136	2,700
航空	330	341	492	1,562	3,137	3,332	3,014	3,000
その他物流	2,775	2,565	2,726	2,863	2,722	2,749	2,865	3,100
不動産	3,150	3,119	3,129	3,138	3,049	3,039	3,023	3,000
全社・消去	0	△13	7	20	△88	△106	△88	△200
<b>売上高合計</b>	<b>23,670</b>	<b>23,943</b>	<b>24,230</b>	<b>24,921</b>	<b>26,762</b>	<b>27,114</b>	<b>27,023</b>	<b>26,100</b>
国内物流	734	736	718	623	839	878	884	900
港湾運送	245	183	273	194	311	245	187	200
グローバルネットワーク	△42	72	69	20	△22	△11	△19	△50
航空	△15	△23	△2	9	104	101	102	100
その他物流	3	△118	△138	△41	△6	△50	0	50
不動産	1,948	1,874	1,874	1,824	1,836	1,812	1,808	1,700
全社	△1,141	△1,110	△1,057	△1,165	△1,376	△1,336	△1,224	△1,300
<b>営業利益合計</b>	<b>1,732</b>	<b>1,615</b>	<b>1,737</b>	<b>1,463</b>	<b>1,686</b>	<b>1,638</b>	<b>1,738</b>	<b>1,600</b>

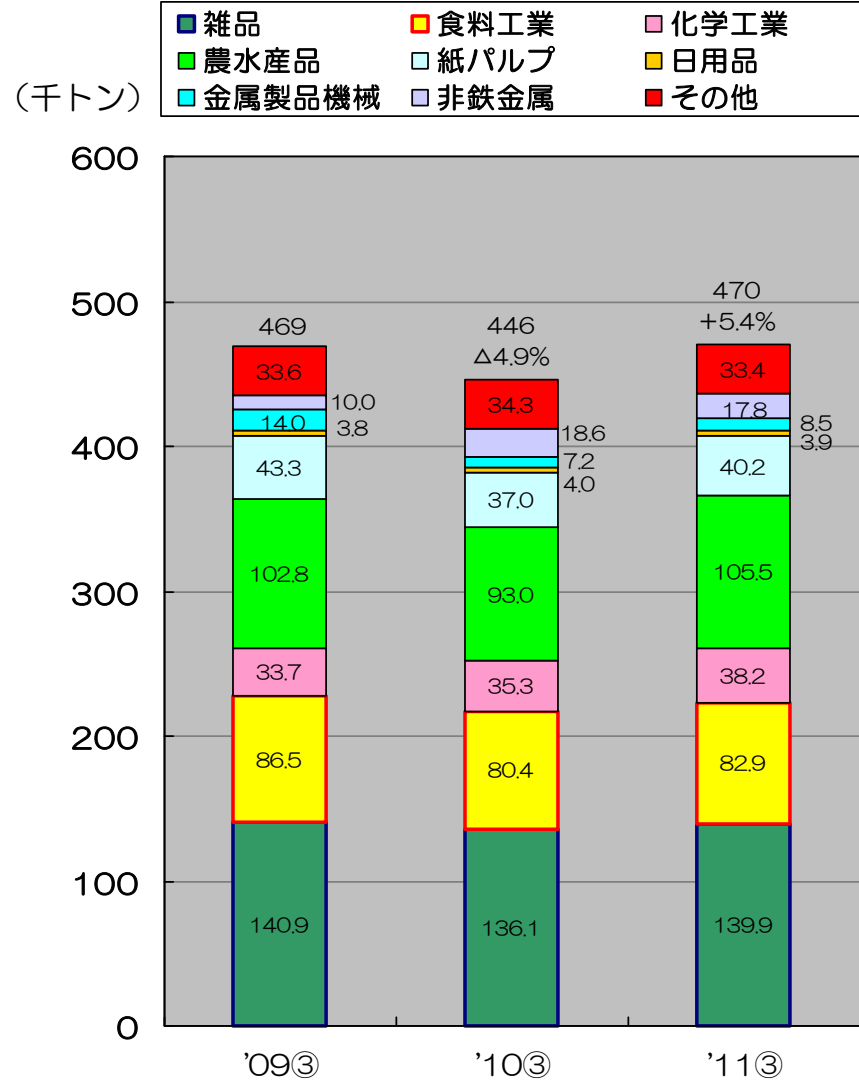
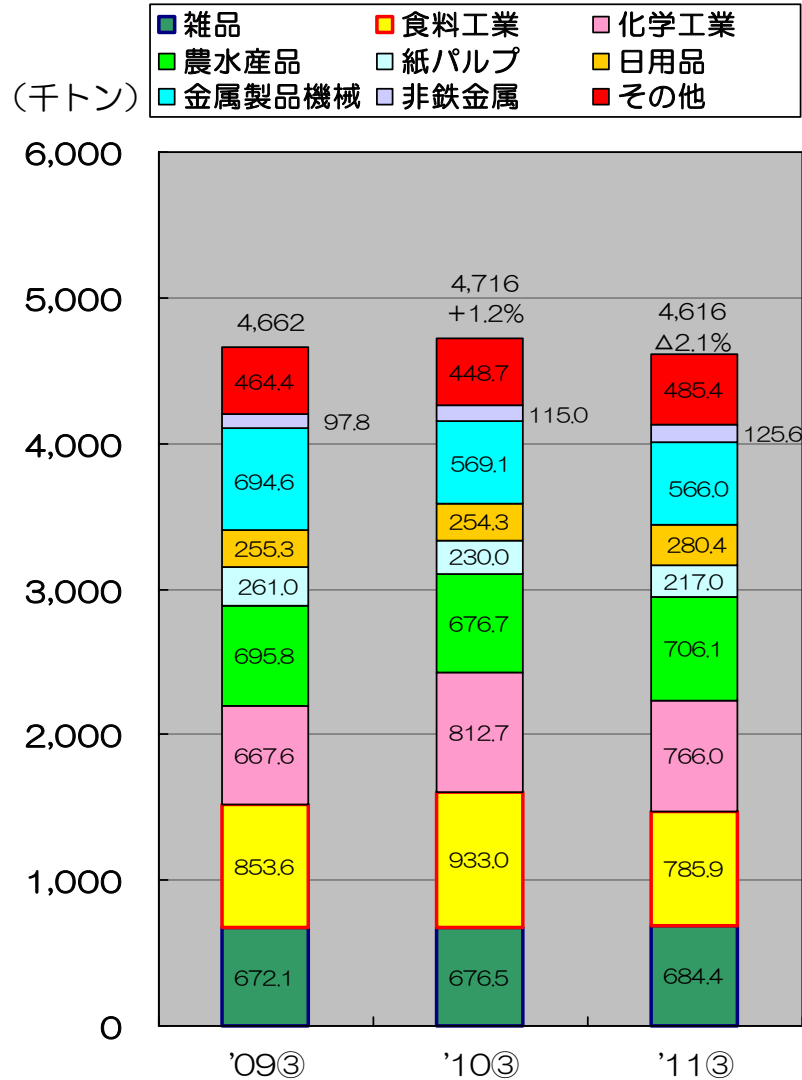
上記セグメント別比較は、有価証券報告書記載のセグメント情報を基に作成しております。2012.3期より社内事業セグメントを以下のとおり変更しております。①その他物流に含めていた航空を区分掲記、②文書保管業務を国内物流からその他物流（BPO）へ移管、③物流消去・物流共通費の配賦方法を見直し、全社消去・全社共通費に集約。





## 21社統計

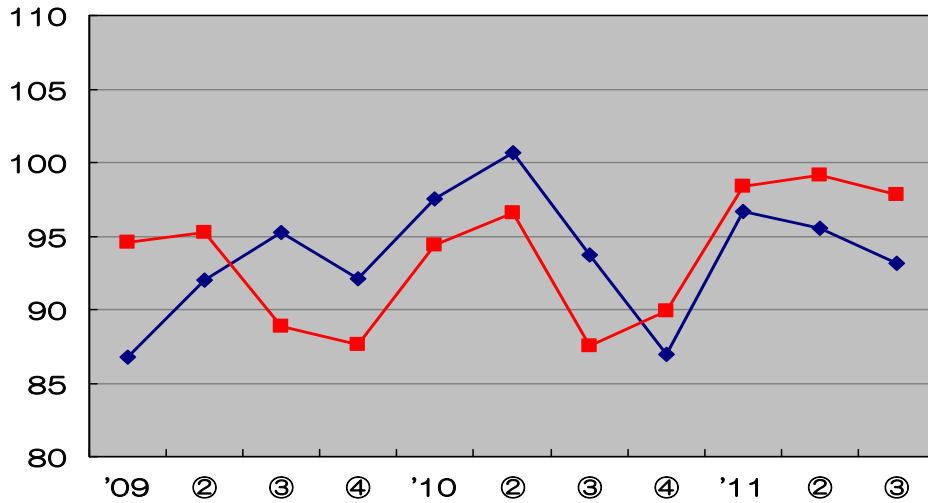
## 三井倉庫



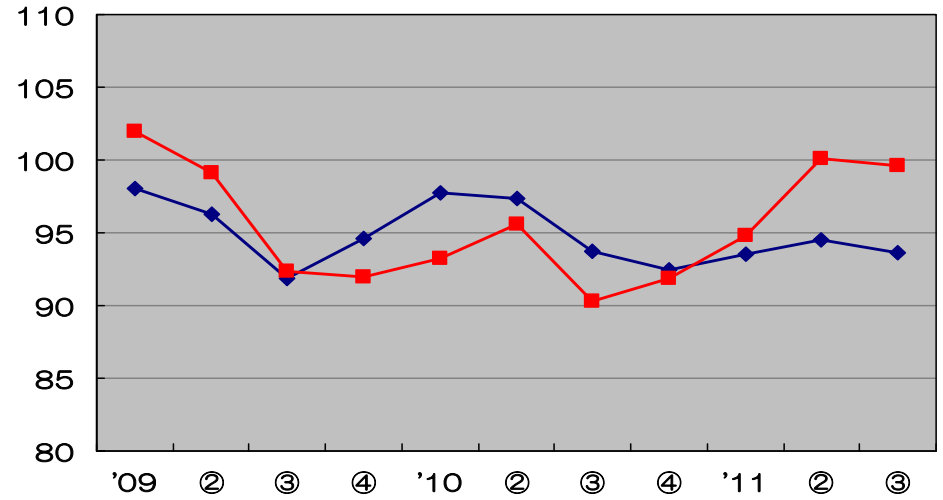
※21社統計は11年11月までの数値による



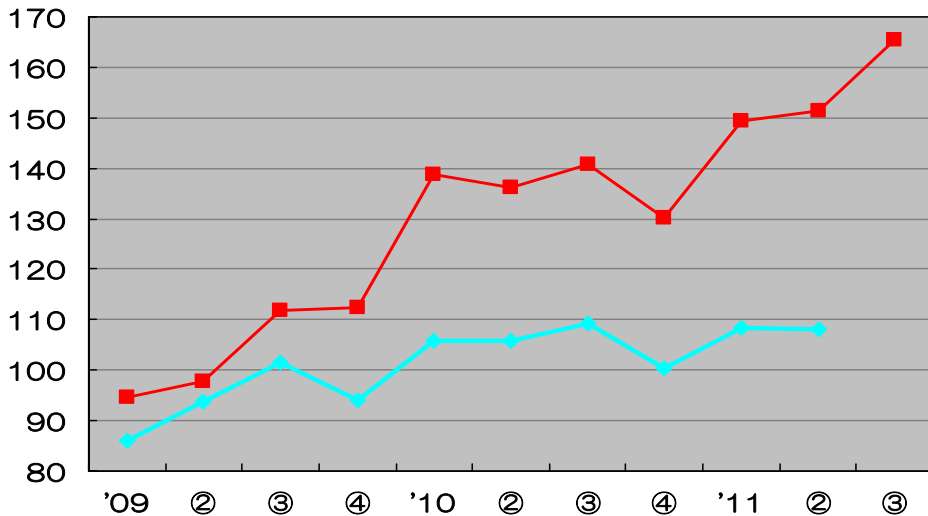
◆ 入庫数量21社 O8通期=100  
■ 入庫数量三井 O8通期=100



◆ 保管残高21社 O8通期=100  
■ 保管残高三井 O8通期=100



◆ 主要5港統計 O8通期=100  
■ ｼﾝｸﾞﾙ数量三井 O8通期=100



※21社統計は11年11月までの数値による



# 参考資料 (5) 業務別取扱数量 (3ヶ月)

	国内物流	港湾運送	航空・グローバルネットワーク・ロジスティクスシステム		
保管 倉庫荷役	(千トン)				
		入庫高	出庫高	平均残高	回転率
	当期実績	498	499	523	31.7%
	前年同期比	+12.7%	+4.4%	+10.1%	△0.1
	直前四半期比	△2.1%	+0.7%	△0.8%	△0.1
		入庫高	出庫高	平均残高	回転率
前年同期	441	478	475	31.9%	
直前四半期	508	496	527	31.9%	
運送	(千トン)				
		JTF運送			
	当期実績	2,273			
	前年同期比	△1.0%			
	直前四半期比			+3.3%	
		JTF運送料			
前年同期	2,296				
直前四半期	2,201				
港湾作業	(千トン)				
		輸入	輸出		
	当期実績	277	414		
	前年同期比	+23.4%	△20.0%		
	直前四半期比			△10.0%    △12.5%	
		輸入	輸出		
前年同期	225	518			
直前四半期	308	473			
その他	(件)				
		輸入	輸出	合計	
	当期実績	19,828	12,857	32,685	
	前年同期比	+5.1%	△10.3%	△1.6%	
	直前四半期比			+4.0%    △1.6%    +1.7%	
		輸入	輸出	合計	
前年同期	18,874	14,329	33,203		
直前四半期	19,068	13,062	32,130		
航空・グローバルネットワーク・ロジスティクスシステム	(千トン)				
		入庫高	出庫高	平均残高	回転率
	当期実績	654	686	275	79.7%
	前年同期比	△5.5%	+8.9%	△7.6%	+3.0
	直前四半期比			+11.3%    +21.4%    △0.4%    +9.1	
		入庫高	出庫高	平均残高	回転率
前年同期	693	630	298	76.8%	
直前四半期	588	565	276	70.6%	
航空・グローバルネットワーク・ロジスティクスシステム	(トン)				
		航空	日本発着NVO	海外発着NVO	
	当期実績	8,089	292,544	79,195	
	前年同期比	+258.7%	+18.1%	△17.6%	
	直前四半期比			△10.1%    +7.3%    △8.5%	
		航空	日本発着NVO	海外発着NVO	
前年同期	2,255	247,631	96,159		
直前四半期	8,996	272,618	86,580		
港湾運送	(千トン)				
		JTF運送			
	当期実績	496			
	前年同期比	△9.2%			
	直前四半期比			△0.6%	
		JTF運送料			
前年同期	546				
直前四半期	499				
航空・グローバルネットワーク・ロジスティクスシステム	(TEU)				
		ターミナル			
	当期実績	258,487			
	前年同期比	+16.8%			
	直前四半期比			+8.9%	
		ターミナル			
前年同期	221,369				
直前四半期	237,463				
代理店	(TEU)				
		集荷代理店			
	当期実績	29,717			
	前年同期比	+5.5%			
	直前四半期比			+11.5%	
		集荷代理店			
前年同期	28,175				
直前四半期	26,653				